



平成 18 年 2 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社ジョイント・コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 東海林 義 信
(コード番号 8874 東証第1部)
問合せ先 執行役員 広報・IR室長 江口 日出登
(TEL 03-5759-8874)

沖縄インターコンチネンタルホテル(仮称)開発への参画 および沖縄営業所開設のお知らせ

当社では、このたび沖縄県宜野湾市西海岸地域の都市機能用地（第1街区）にて建設予定の沖縄インターコンチネンタルホテル(仮称)に出資し、開発に参画することになりました。またそれに伴い、沖縄県宜野湾市に沖縄営業所を開設しますので、お知らせします。

記

1. 沖縄インターコンチネンタルホテル(仮称)開発への参画

当社は、沖縄県宜野湾市に建設予定の沖縄インターコンチネンタルホテル(仮称)の事業会社である株式会社宜野湾ホテル開発へ主要株主として出資することで、同社の親会社である株式会社ホスピタリティーネットワーク（ホテル運営会社）と合意しました。

同ホテルの建設計画地は宜野湾市西海岸地域の都市機能用地（第1街区）で、コンベンションセンターやマリナー、トロピカルビーチ、海浜公園、野外劇場に面した海岸通りにあります。客室数は400室を計画しており、2006年秋に着工、2008年秋の開業を予定しています。

当社では、(株)宜野湾ホテル開発へ出資することで開発プロジェクトに参画し、当事業の成功に向けて積極的に協力し、地域経済の活性化に貢献してまいります。

2. 沖縄営業所開設

当社では2001年3月期より不動産流動化事業に参入し、主に賃貸マンション・商業施設の企画・開発・販売を行うとともに、それらに付随する関連事業をグループで展開してまいりました。5年間にわたるノウハウの積上げを、昨今の不動産流動化市場の活況が後押しする形で、当社の不動産流動化事業は業績を牽引するまでに成長し、もともとの中核事業である不動産分譲事業と並ぶ第二の柱として、さらなる拡大を目指し注力しております。都心・城南地区を基盤として事業を展開してまいりました当社ですが、不動産流動化事業の成長とともにエリアを全国に拡大し、2005年10月には大阪営業所を開設しました。

沖縄県は、その独特の気候・自然環境・文化を観光資源とした、日本国内でも有数のリゾート観光地です。沖縄出身のアーティストたちの活躍、沖縄を主体とした多くのテレビドラマの放映で、沖縄の人気はますます高まっており、当社ではかねてより、流動化事業の展開を図る有望なエリアとして注目してまいりました。

このたびの沖縄インターコンチネンタルホテル(仮称)開発への参画をきっかけに、宜野湾市内に営業所を開設し、沖縄インターコンチネンタルホテル(仮称)事業へ全力を注ぐとともに、沖縄における流動化事業向けの収益物件の開発・取得を積極的に進めてまいります。既に、沖縄インターコンチネンタルホテル(仮称)と一体化した開発による相乗効果を睨み、隣接する宜野湾市西海岸地域都市機能用地（第2街区）の公募に応札しています。

今後は、分譲マンションの開発の可能性をも探りつつ、事業の多角化を図ってまいります。

〔営業所概要〕

営業開始日：平成18年3月1日（水）

所在地：沖縄県宜野湾市伊佐2-20-5

以 上